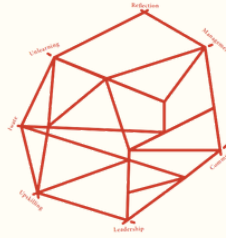


ReUUL

いわて産学官協創リーダーシップ講座



地域課題解決実践プログラム

Local to Local 越境学習プログラム

「伝統をアップデートする経営の視点と地域発産業の未来」

日時 026年3月13日（金） 17:00～19:00

参加者 26名

目的 本プログラムは、地域に根ざした酒造りを題材に、伝統を現代に適応させる経営のあり方やブランド戦略を学び、異なる地域の実践知を通じて自組織のあり方を見直す視点を得ることを目的とした。

本プログラムは、長野県の蕨酒蔵と岩手県のわしの尾による取り組み紹介を起点に、酒類流通を担う国分東北を交えたクロストーク、試飲・試食を通じた体験型の対話を組み合わせた三部構成で実施した。第一部では、ブランド刷新に挑戦する長野の事例と、地域密着型の経営を続ける岩手の事例を比較し、各蔵元の戦略や地域との関わりについて実践知を共有した。第二部のクロストークでは、流通の視点も交えながら、市場変化に対応した価値創造のあり方について議論を深めた。また、岩手と長野の2拠点をオンラインで接続し、同一銘柄の試飲を同時に行うことで、遠隔地間でありながら五感を通じた共通体験を創出した。これにより、各会場の熱気や臨場感が共有され、距離を超えた一体感のある学びの場が形成された。さらに、登壇者と参加者による双方向の対話を通じて、自組織の課題やあり方を問い直す機会となり、地域資源を活かした経営や持続的な価値創造への理解を深めた。

